

NEO清正を見つけよう

Text by 隆太郎



い ま戦国武将ブーム。雑誌やネットでよく見かけますが、TOPプレイヤーの常連は、織田信長、上杉謙信、伊達正宗、真田幸村、前田慶次郎（なぜか、北国系が多い）などで、残念ながらわれらがヒーロー加藤清正は、実はあまり上位にはいません。

近なようでいて、実は詳しいことはよく知られていない。どうもそんな気がします。

9月15日から開かれている「加藤清正と本妙寺の至宝展」に、隆太郎も企画スタッフとして参加しました。本妙寺は清正の菩提寺。ここに眠る清正関連の文化遺産を紹介。「もつと清正と本妙寺を知ってもらおう」と県内の歴史研究家たちが手弁当で準備を進め、実現にこぎつけました。その基本的な思いは新しい清正を探したいに尽きるように思えます。そう、今、必要なのは「NEO清正」を発見すること！

なぜ？ 最近のマンガやテレビゲームの主流になってないのが、一番の理由でしょうか、そういうメディアに取り上げられにくい、完成され尽くした「清正イメージ」がネックになっているのではないかと…。

「豪傑」「忠臣」そして「虎退治」…清正のイメージはどついてもこのあたりが強烈過ぎて、それ以外が見えにくい気がします。そうなのです。熊本の人間にとってさえも、セイシヨコさんは身を運んでみませんか。

隆太郎(りゅうたろう)

歴史好きの40代オヤジ。旅行の際には必ず城や歴史資料館に出向き、妻や娘に嫌がられる。好きな武将は、なぜだか石田三成。幕末だったら西郷隆盛。



清正公400年遠忌記念 加藤清正と本妙寺の至宝展

開催中

- 会期 9月21日(火)まで
- 会場 鶴屋百貨店 東館7階ホール
- 入場料 一般500円・高校生以下無料

問い合わせ
本妙寺(熊本市花園)
☎096(354)1411

主催 加藤清正と本妙寺の至宝展実行委員会(本妙寺、加藤清正公と本妙寺の文化遺産を守る会、熊本日日新聞社、鶴屋百貨店)
 協力 加藤神社、崇城大学、熊本日韓文化交流研究会、「熊本城400年と熊本ルネッサンス」県民運動本部ほか